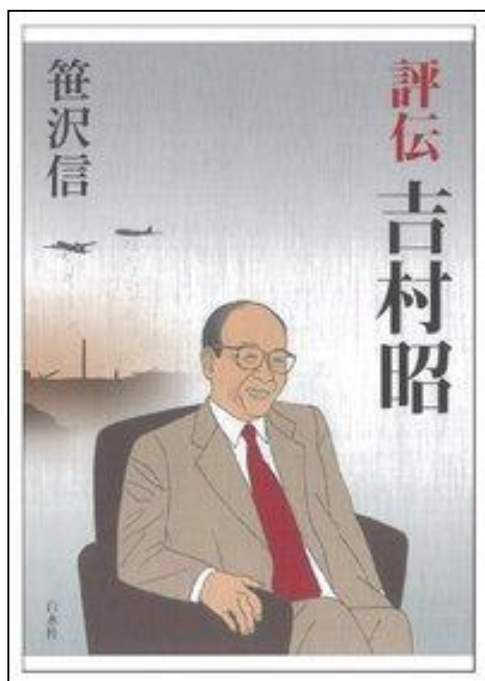


●文芸（日本文学・評論） ご担当者さま

吉村昭 没後 20 年

1927.5.1-2006.7.31



評伝 吉村昭

笹沢信 著

[四六判、430 頁]

吉村昭が信用したのは自分の眼と耳だけである。その史料渉猟と取材密度の濃さには定評があった。そうして入手した素材を基に執筆に臨んだ。禁欲的なまでに感情を交えぬ文体。余計なフィクションを排除し、淡々と事実だけを記述する方法。事実こそ小説であると確信し、事実をもって語らしめるという創作姿勢こそは吉村文学の真髄だった。

本文より



9784560083734

歴史家には埋めることのできない空白部分を独創的に物語化した人気作家の生涯を熱く検証する渾身の力作評伝

貴店印	希望数	ISBN978-4-560-	書 名	本体価格
ご担当	様	08373-4	評伝 吉村昭	3,000 円

(株)白水社 営業部 TEL 03-3291-7811

FAX 03-3291-8448 (備考 2-19)